

交渉ノヲ開始セリ委員ハ自分等ハ今回ノ爭議
ニ干シ職首ナレタルモノニシテ工場ニ入ルノ權利ナク
從テ委員タルノ資格ナキモノナカガ會社側ハ之ヲ
是認スルヤト質シ重役ハ目下ノ狀態ニ依リテ
立案スルニ請君ノ自由ナリト答ハ然レハ資格アル
者トシテ質問セン 某、會社ハ昨日ノ委員
ヲ掛ケタル多數ノ異議ハ會社ハ於テ雇入レ
之ヲ使曠シ職工ニ對シ暴行ヲ加ヘタルヲ以テ
如斯ク紛叫シ来セシモノニテ畢竟會社側
ニ誠意ナキニ依ル此ノ委員ノ重役ニ於テ負担ス
ヘキモノナリト答ハ白ク過激ノ要求書ハ顯ル重
大事件ニシテ殊ニ社長不在中ナルヲ以テ確
實允答年ノ内ニ能ハサレシ今回ノ如キ大事^件ヲ

勸業社社會ニ於テ申渡サテ從テ責任ハ今
負担スル者ノナルカ勸業社使曠ノ如キ會
社側ノ全責任負セザルナリ
某ニ解雇手續他ニ比シ多キ之過ニ感アリ
何ヲ基準トセルカト問ヒシニ社ノ原則トシテ會社
ノ内規ニ依ルモノナルカ各人ニ社スル見込ニモ
酌シテト答フルヤ委員側ヨリ内規ノ彙表
ヲ強要スルモ 拒絶セシ 午後四時會見ヲ
終レリ 今工場ニ於テ
今工場ニ於テモ職首職工行政長系等ヲ
出セルノ體ニ凡 鑄物面職工約五百名ニ分テ
工場ニ對シニ會社ヲ衛「カントスルノ形勢アリシモ
致意戒警警察官ト字號ノ懷柔鎖鍊ニ